

(学校用)

様式 A-1

平成28年 7月 15日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 滋賀県立彦根東高等学校 SSH推進室 上阪 宏
2. 講師氏名: Dr. Timothy F. Day
(自然科学研究機構 基礎生物学研究所 初期発生研究部門所属)
3. 同行者氏名:無し
4. 実施日時: 平成28年 7月 13日 (水) 15:00 ~16:30
5. 参加生徒: 1年生 4人、 2年生 27人 (合計 31人)
備考:31人中、1年生4人と2年生12人は、SSクラスの生徒
6. 講演題目: (英文) How the interactions between the mother's uterus and the fetus can affect development
(和文) 「マウス着床後発生における胚-子宮相互作用の研究」(生物学)
7. 講演概要: 1. アメリカについて(一般的な知識)
2. 講師の研究遍歴
3. 発達生物学概論
4. 子宮および子宮内の生体の3Dモデル化について
8. 使用言語:英語のみ
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 90分 質疑応答時間 15分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3)通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
無し
- D
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師からいただいたレジュメ(和文解説付き)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
特にございません